

第6回風工学シンポジウム（構造物の耐風性に関するシンポジウム）

プログラム

第1日：11月27日（木）

9：00～9：10

開会の辞 第6回風工学シンポジウム運営委員会
委員長 亀井 勇

司会：坂本雄吉（電力中央研究所）

9：10～10：55

1. 強風災害の予測手法に関する研究
○小泉俊雄（千葉工業大学），羽倉弘人
2. 筑波気象観測鉄塔で観測された強風について
○花房龍男（気象研究所），藤谷徳之助
3. 自然風の性質
○前田潤滋（九州大学），足立一雄，牧野 稔
4. 時間的空間的拡がりを考慮した突風率について
○塚本 修（京都大学），光田 寧
5. 時間的，空間的に平均化された風速変動の突風率
岩谷祥美（日本大学）
6. 突風前線の性質について
○林 泰一（京都大学），石崎滄雄，光田 寧
7. 風の流況におよぼす地表面粗度ならびに地形の影響に関する基礎的研究
○田村哲郎（東京工業大学），藤本盛久，大熊武司，赤木久真，犬木弘志

司会：花房龍男（気象研究所）

10：55～12：25

8. 粗面および浸透性壁面上の流れの特性について
○山田 正（東京工業大学），日野幹雄，川端規之
9. 地形・物質を越える密度成層気流について
北林興二（工業技術院）
10. 格子乱流理論の最近の進歩とその風工学上の意義
中川武夫（名古屋大学）
11. 高層ビル周辺の風とその乱れ
○山田信夫（日本大学），塩谷正雄，岩谷祥美
12. 新宿新都心地域の風一市街地の昼夜の差について一
○真田早敏（鹿島建設），浅見 豊，藤井邦雄，吉田正昭
13. 建築物周辺に生ずる風の乱れと突風率について
○丸田栄蔵（日本大学），亀井 勇

12：25～13：30 昼食・休憩

司会：吉田正昭（風工学研究所）

13：30～15：15

14. 市街地低層部における風速出現頻度分布の構造に関する風洞実験
○森川泰成（東京大学），村上周三
15. 自然風中における各種防風施設の効果に関する実験
○薬袋寿紹（東急建設），三上 力，新堀喜則，加藤信男
16. 中高層建物周辺の風害防止策に関する研究
○深尾康三（竹中工務店），岩佐義輝，又木義浩，川端三朗
17. 抗力からみた風の人間に及ぼす影響に関する風洞実験
○出口清孝（東京大学），村上周三，小峯裕己
18. 一様流中で振動する角柱まわりの流れ
○溝田武人（九州大学），岡島 厚
19. 強風時の窓面破壊に伴う風圧力の変化とその性状について
○金谷昭男（神奈川大学），大熊武司
20. 超高層建築物に作用する風荷重一大阪大林ビルでの実測（その2）
○川口彰久（大林組），武田寿一，本間義教

15：15～15：30 休憩

司会：大熊武司（神奈川大学）

15：30～17：00

21. 朝日東海ビルにおける風圧力の測定
○藤井邦雄（清水建設），金子俊幸
22. 一様流中におかれた二次元静止矩形柱の空力三分力特性と圧力分布について（続報）
○大屋昭男（東京大学），鷲津久一郎，大築志夫，藤井邦雄
23. 鉄管を用いた鉄塔の風圧抵抗に関する実験的研究（特殊断面を有する鉄塔の抗力係数と投影率）
○卯月英夫（日本大学），亀井 勇

24. 乱流中の四角柱に作用する変動風方向力の評価について

神田 順(東京大学)

25. 乱流中の角柱周りの定常・非定常圧力分布特性
 ・宮崎正男(住友重機械工業), 宮田利雄, 伊藤 学
26. たわみ振動する角柱の周辺圧力分布に関する一考察
 ・山田 均(東京大学), 宮田利雄, 伊藤 学

第2日: 11月28日(金)

司会: 川村純夫(大阪市立大学)

9:00~10:30

27. 7920号台風時の建物風圧力および建物振動についての実測結果(その1)風の性質および建物風圧力
 ・天野輝久(琉球大学), 藤本盛久, 大熊武司, 赤木久真, 金谷昭男, 田村哲郎
28. 7920号台風時の建物風圧力および建物振動についての実測結果(その2)建物振動および振動の居住者への影響
 ・平松和嗣(電電公社), 藤本盛久, 大熊武司, 天野輝久, 赤木久真, 飯利昌人
29. 台風時における構造物の応答について
 河井宏允(東京電機大学)
30. 超高鉄塔の風および風による振動応答の解析—台風7920号の観測記録の解析—
 ・中村 修(鹿島建設), 高根弘志, 吉田 一, 沢田照男, 吉田正邦
31. 強風時における支線付鉄塔の挙動について
 ・河井宏允(東京電機大学), 室田達郎, 岡田 恒, 花房龍男, 藤谷徳之助
32. 平板の空力特性と飛散の性状について
 ・立川正夫(鹿児島大学), 福山雅弘

司会: 丸田栄蔵(日本大学)

10:30~12:30

33. 一方向吊屋根の強風応答についての実験と解析
 森 武雄(金沢工業大学)
34. 一方向型吊屋根構造の耐風設計—安定限界—
 ・大本英爾(大阪市立大学), 川村純夫
35. 一方向型吊屋根構造のフラッタについて
 ・吉村 健(九州産業大学), 鹿庭和史
36. 円筒状及び半球状空気膜構造の風による挙動
 ・川村純夫(大阪市立大学), 大本英爾, 木内龍彦
37. 浜松町駅二線橋における風洞実験

・佐藤清一(国鉄), 鬼頭 誠, 藤本清ノ助, 藤井邦雄, 大築民夫

38. 風圧による架空送電線横振れ運動の解析
 ・藤井一幸(住友電工), 松林義和, 小城邦雄, 阪部貞夫
39. 風によるスキー場のゴンドラの応答
 ・植松孝彦(日本気象協会), 西村浩一, 佐々木浩
40. 箱形断面構造物のガスト応答における Strouhal 成文の影響について
 ・長尾文明(徳島大学), 宇都宮英彦

12:30~13:30 昼食・休憩

司会: 宮田利雄(横浜国立大学)

13:30~15:15

41. 構造基本断面のガストに起因する空気力に関する基礎的研究
 ・白土博通(京都大学), 白石成人, 松本 勝, 松村修一
42. 箱桁橋梁断面の幾何学形状の面からみた耐風安定性に関する実験的研究
 ・武内隆文(住友重機械工業), 白石成人, 松本 勝
43. トラス補剛吊橋の部材配置とその静的空気力について
 ・加藤九州男(九州工業大学), 久保喜延, 桜井勝好, 邑本興正
44. 充実構造断面の渦励振特性に関する基礎的考察
 ・松本 勝(京都大学), 白石成人
45. 矩形断面部材の空力安定化の一考察
 ・池ノ内昌弘(三井造船), 井上浩男
46. 角柱に加わる3次元的な非定空気力について
 ・谷池義人(京都大学), 石崎滄雄, 中山久司
47. 層流および乱流におけるD型断面柱のギャロッピング
 ・中村泰治(九州大学), 友成義正

15:15~15:25 休憩

司会: 成田信之(建設省土研)

15:25~17:10

48. 建物周辺気流の乱流構造の風洞実験法に関する研究

(678頁へつづく)

(5) 教育と普及 「気象学普及書」(仮題)の発行に関し(株)朝倉書店との出版契約証書について、執行者を発行者とすることで了承された。印税の処理法としては、初版の印税は、編集費及び稿料にあてる。再版以後は、学会の収入とする。また、夏季大学教室については、今後も継続する。(関西支部についても継続できるよう助成する。)

(6) 学術会議 WCP (World Climate Program),

CRP(Climate Research Program)の件。

3. その他

- (1) 日本学術会議立候補者の推薦の件
- (2) 新旧理事会を7月18日に開催することを申し合わせる。
- (3) 事務局提案の次期常任理事の担当事務に対するアンケートを新旧理事会までに提出して貰うことを了承。

承認事項 谷 宏 ほか38名の新入会員を承認。

(680頁よりつづく)

- 一風洞実験におけるスペクトル等の乱れの性状の再現性一
- ・小峯裕己(東京大学), 村上周三
49. メッシュデータを用いた地形因子解析法による未観測地点における平均風速の推定に関する研究
 - ・村上周三(東京大学), 小峯裕己
 50. 日本列島における風力エネルギーの地理的分布と季節変化に関する研究—地域気象観測システムの風向風速データーによる風力エネルギーの全国分布図の作成—
 - ・加藤信介(東京大学), 村上周三, 小峯裕己

51. 風速の成因別再現期待値に関する一評価
 - ・宮田利雄(横浜国立大学), 吉津洋一
52. トラス橋桁の耐風性におよぼす床版の影響について
 - ・佐藤弘史(建設省土研), 成田信之
53. 吊橋主塔架設時の耐風制振対策
 - ・松崎 実(本州四国連絡橋公団), 竹内覚夫, 砂原 弘, 辻 松雄, 加納 勇
54. 貯蔵船の風荷重について
 - ・巻幡敏秋(日立造船), 砂田博幸, 与口正敏, 菅原伸一

17:00~17:15 閉会の辞 嶋田 潔(電源開発)